

月刊

立川と語ろう 立川に生きよう

# えくてびあん

8

〈EKUTEBIAN VOL.11 AUGUST 1992-EKUTEBIAN〉



まい あーと

●油絵「明日への想いⅡ」

by 松本義三



日本庭園で落ち着いた雰囲気の中にある無門庵ギャラリー

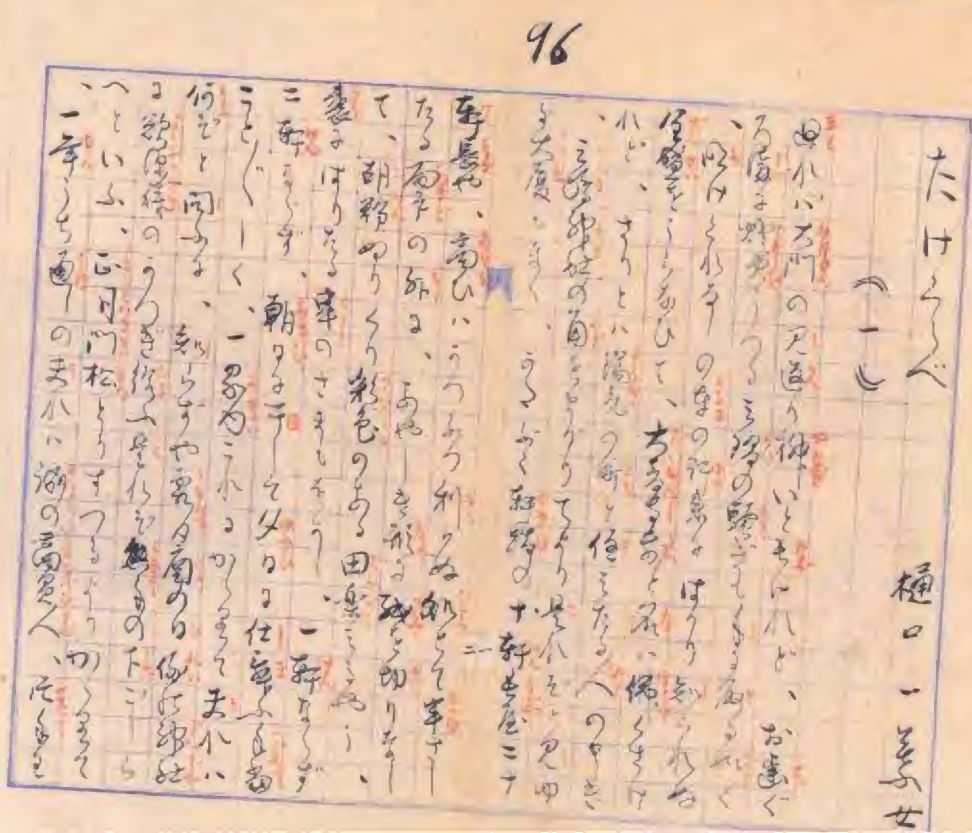


一葉の生原稿『たけくらべ』はこの温かさの中で眠っていた。一つの時代を終えて、新しく始まったのを見たかったのかもしれない。無門一代の誇りを今、日文さんがギャラリーとして花開かせたのも。



若き日の野村清六は無門庵（錦町）に寄宿していたという。面倒見のいい主・小林無門は、新聞配達少年へ、また、不幸な未亡人に資金援助する財団を設立。自らの悲しさを全て暖かい優しさに変えていこうと一生懸命だった。樋口

# 無門と一葉



今、筆墨鮮やかによみがえる『たけくらべ』の生原稿



展示作品の数々は、また様々な自分との出会いも展示されているのか。思い思いに観覧する訪問客。





▲幼時からの相談相手 中村 哲夫さん



▲メキシコ五輪銀メダリスト 高橋 (旧姓・実倉) さん



▲小学校時代からの親友 松井 良さん



▲立川市体育協会会長 長野 芳彦さん



▲西砂体育協会会長 大口 泰邦さん



▲西砂体育協会会長 大口 泰邦さん

オリンピックの日本代表選手に立川の地で生まれ育ったひとときわ輝く星が出現する。男子バレーボール界の攻撃的要、泉川正幸君(西砂川町)である。チーム最年少にして、ジャンプ力とパワーはナンバーワン。立川七中のエースは今や世界のエース。立川人にとつての見どころは、尽きず、女子新体操界のエース・川本ゆかりさん(錦町)、カヌーの女王、小林弘子さん(立高OG)、も立川からバルセロナへ向かった。茶の間での観戦が一層楽しみである。

# 立川からバルセロナへ!

学校の体育館は、大勢の生徒と熱い視線の中に意気盛んであった。立川市体育協会会長の萩野さんから立川市体育表彰状が泉川君に授けられた。次々に喜びの祝辞が飛び交った。小学校時代からの親友、松井良さんは、「バレーボールを始めた頃のあの時の気持ちを忘れないで、バルセロナ、いっばい楽しんで来て下さい」と爽やかに語った。また、泉川君にバレーボールの世界を教えた、小学校時代の恩師、山際節子先生は、当日残念ながら出席できなかったが、その声

●みんなの夢をハッパに入れて  
「地元西砂から初めての出場なの...」と、西砂体育協会会長であり、今回「泉川君を励ます会」の会長を買って出た大口泰邦さんはそう嬉しそうに語った。この日、会場となった、泉川君の母校、西砂小

●頑張ってください  
泉川君は、最後に「みなさんの温かい声援に感ずるに、まずは26日の対アメリカ戦で勝つように頑張ります」と述べた。  
また、後日、砂川在住のソウル五輪女子バレー選手の信田美帆さんは、泉川君の出場に向け、「オリンピックでは観戦の仕方と日本とは違い、圧倒されるかもしれないけれど、他の種目の人達とも友達になれて、楽しく勉強になることも多いと思います。頑張ってください。同じ立川市民として応援しています」とメッセージを送った。  
同級生の協力、地元の声援、大勢の恩師、その立川の人々の輪は、世界の舞台でプレーができるようになった男を見守り続けることだろう。



新しいさくら銀行の  
通帳&カード

さくら銀行  
立川市曙町2-6-11  
☎0425(22)2151

立川クイズ

立川駅北口に並ぶ三軒の映画館が八月末に閉館します。94年には新たに映画ビルとしてお目見えするそうです。それが、それまでの間、立川のシネマの灯は休むというわけです。娯楽として根強い人気の映画ですが、では、この立川にはじめて常設の映画館ができたのはいつのことだったのでしょうか。

立川クイズ

立川駅北口に並ぶ三軒の映画館が八月末に閉館します。94年には新たに映画ビルとしてお目見えするそうです。それが、それまでの間、立川のシネマの灯は休むというわけです。娯楽として根強い人気の映画ですが、では、この立川にはじめて常設の映画館ができたのはいつのことだったのでしょうか。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

盗人の寝も  
当てがある  
一斑を見て  
全を知

花火大会  
8月1日(土)  
《雨天の時は8月2日》  
場所: 昭和記念公園  
時間: 19:30~20:50  
問合せ: 24-2105  
立川商工会議所

立川クイズ

立川駅北口に並ぶ三軒の映画館が八月末に閉館します。94年には新たに映画ビルとしてお目見えするそうです。それが、それまでの間、立川のシネマの灯は休むというわけです。娯楽として根強い人気の映画ですが、では、この立川にはじめて常設の映画館ができたのはいつのことだったのでしょうか。

立川クイズ

立川駅北口に並ぶ三軒の映画館が八月末に閉館します。94年には新たに映画ビルとしてお目見えするそうです。それが、それまでの間、立川のシネマの灯は休むというわけです。娯楽として根強い人気の映画ですが、では、この立川にはじめて常設の映画館ができたのはいつのことだったのでしょうか。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

真如苑だより

炎天下、万物はげんなり  
とされているようで、今を盛りと育つております。子供たちも、夏休みの前と後では見違えるほどの成長を見せてくれます。  
もしかすると、人のころもまた、夏にはまだまだ育つのかも知れません。  
真夏の真如苑へ、どうぞお出掛けください。

立川クイズ

立川駅北口に並ぶ三軒の映画館が八月末に閉館します。94年には新たに映画ビルとしてお目見えするそうです。それが、それまでの間、立川のシネマの灯は休むというわけです。娯楽として根強い人気の映画ですが、では、この立川にはじめて常設の映画館ができたのはいつのことだったのでしょうか。

立川クイズ

立川駅北口に並ぶ三軒の映画館が八月末に閉館します。94年には新たに映画ビルとしてお目見えするそうです。それが、それまでの間、立川のシネマの灯は休むというわけです。娯楽として根強い人気の映画ですが、では、この立川にはじめて常設の映画館ができたのはいつのことだったのでしょうか。

立川クイズ

立川駅北口に並ぶ三軒の映画館が八月末に閉館します。94年には新たに映画ビルとしてお目見えするそうです。それが、それまでの間、立川のシネマの灯は休むというわけです。娯楽として根強い人気の映画ですが、では、この立川にはじめて常設の映画館ができたのはいつのことだったのでしょうか。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

表紙は語る

「ますます子供が精神の自由さを失う状況でやっばり生きる子供はそれを乗り越えて行っている。単に明るく可愛らしい子供ではなくて生きる意志と勇気とがそういうものを絵に塗り込められれば」と語る松本義三さんは、小学校の美術の先生。子供たちの現場に立つ眼差しが絵の向こう側に写っているようだ。  
5月にルミネで行われた第八回多摩総合美術展で特賞を受賞。多摩秀作美術展準大賞、バルテノン多摩大賞等、数々の賞を受賞。個展も銀座の画廊で度々開催。子供を描くようになったのは、子供には生命感があって、明日に向かって生きている可能性がある。大人に明るさをもたせたいからという。自我が芽生えてきて大人たちと関わって来た表情が見える。今年秋から冬にかけて銀座の画廊にて個展を予定。現実に松本ワールドの本物の前に立つ時自分の明日への想いが見えて勇気付けられることだろう。

立川クイズ

立川駅北口に並ぶ三軒の映画館が八月末に閉館します。94年には新たに映画ビルとしてお目見えするそうです。それが、それまでの間、立川のシネマの灯は休むというわけです。娯楽として根強い人気の映画ですが、では、この立川にはじめて常設の映画館ができたのはいつのことだったのでしょうか。

立川クイズ

立川駅北口に並ぶ三軒の映画館が八月末に閉館します。94年には新たに映画ビルとしてお目見えするそうです。それが、それまでの間、立川のシネマの灯は休むというわけです。娯楽として根強い人気の映画ですが、では、この立川にはじめて常設の映画館ができたのはいつのことだったのでしょうか。

立川クイズ

立川駅北口に並ぶ三軒の映画館が八月末に閉館します。94年には新たに映画ビルとしてお目見えするそうです。それが、それまでの間、立川のシネマの灯は休むというわけです。娯楽として根強い人気の映画ですが、では、この立川にはじめて常設の映画館ができたのはいつのことだったのでしょうか。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

立川トピックス

見えたぞ、カワセミ!  
「空飛ぶ宝石」と言われているカワセミ。(連載ナイスショット今号参照) 国営昭和記念公園で野生のカワセミを繁殖させる為に造成された築集用人工湖に初めて巣を作ったのはニュースになったが、この程、築から30メートル離れた川の対岸に隠れて見ることのできるコーナーが設置された。6月28日の日曜日には千五百人が観察。それぞれ驚きの声をあげていた。カワセミはコバルトとオレンジ色の雄の2羽で、川下から現れて魚を口にくわえたり、キジとにらめっこをしたり、観察者を喜ばせた。

東風

環境問題と云えば、泣く子も黙る昨今である。身近なところでは、ゴミ問題が文字どおり「山」と積まれていて、各地でシンポジウムなどが盛ん。近頃「公害」という言葉をあまり聞かなくなった。なんだか一時代前の埃をかぶった言葉のように響くのであろうか。  
してみると「環境問題」も怪しいものである。いつか古びて忘れられる日が来たらコトである。時代に迎えられる言葉を、次から次へと誰が考案するのであらうか。先頃、創刊された「TAMA」21に、われらが三田鶴吉さんが登場。多摩川への熱い思いを込めたメッセージが話題となっている。表紙も6月7日に行われたクリン多摩川の日当日の写真。三田さん登場の話がてた時に、取材を誰がするかという段で当工房が真っ先に挙手した。一面識もない記者が杓子定規な質問をして、タマエだらの記事を書かれたんじゃないか、三田さんのお気持ちにそぐわないと思つたからである。三田さんの、多摩川への思いは遠く25年前に遡る。クリン多摩川の運動は実に50回を数える。昨日今日の人が、環境問題ですか、さいてございませうかというのとはケタが違う。  
『TAMA』21の広報誌は創刊号で最高の方のご登場となったことが嬉しい。天網恢恢疎にして漏らさず、ここは確かに誇るに足る街である。朝顔や、つるべなき世の、えくてびあん



高田二三夫さん  
 (柴崎町3丁目)  
 愛機↓ニコンF3  
 ■カワセミ



私の傑作選

NO.13

NICE SHOT!

誰のアルバムにもキラリッと光る一枚がある。  
 撮れたノと思った。シャッターが軽い。



岡崎芳雄さん  
 (高松町3丁目)  
 愛機↓ニコンF501  
 ■初めての自転車乗り

